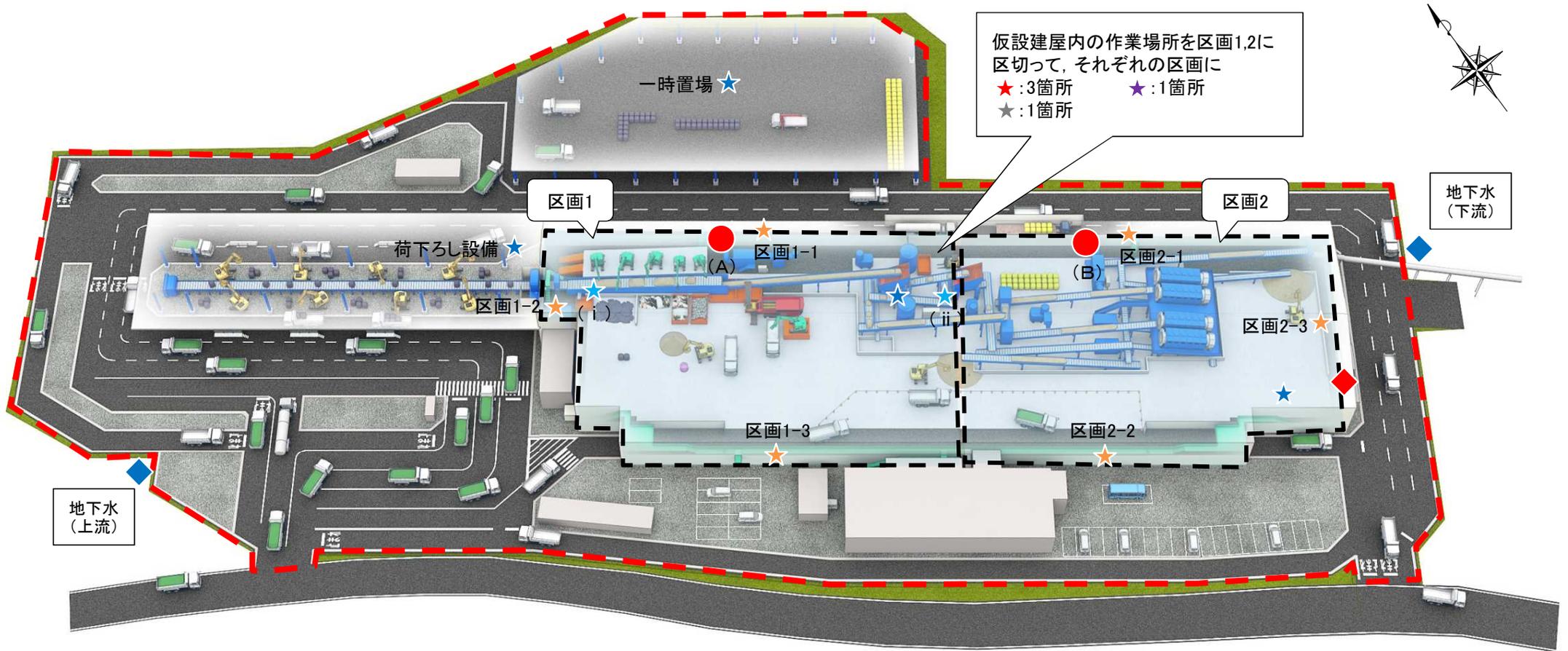


受入・分別施設(大熊②工区、第2期)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定)



【凡例】

- ◆ : 地下水中の放射能濃度等
- ★ : 粉じん濃度
- ★ : 表面汚染密度(床)
-
- : 排気中の放射能濃度
- ★ : 空間線量率(作業環境)
- ★ : 表面汚染密度(壁)
- ◆ : 排水中の放射能濃度
- ★ : 空気中の放射能濃度
- ★ : 表面汚染密度(設備)

★: 施設の位置



受入・分別施設(大熊②工区、第2期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年3月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		11
	2021/3/4 (稼働後)		14
下流	2018/6/13 (稼働前)		7.9
	2021/3/4 (稼働後)		11

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		9.0
	2021/3/4 (稼働後)		18
下流	2018/6/13 (稼働前)		6.2
	2021/3/4 (稼働後)		11

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		ND
	2021/3/4 (稼働後)		ND
下流	2018/6/13 (稼働前)		ND
	2021/3/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2021/3/4 (稼働後)		ND
	フレノ部	2021/3/4 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2021/3/4 (稼働後)		ND
	フレノ部	2021/3/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、フレノ部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2021/3/1 (稼働後)		ND
2021/3/12 (稼働後)		ND
2021/3/25 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2021/3/5 (稼働後)		1.2
	2021/3/5 (稼働後)		0.8
	2021/3/5 (稼働後)		2.5
区画2-1	2021/3/5 (稼働後)		1.5
	2021/3/5 (稼働後)		1.5
	2021/3/5 (稼働後)		1.7

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2021/3/5 (稼働後)		0.09
区画2	2021/3/5 (稼働後)		0.13
荷下ろし設備	2021/3/5 (稼働後)		0.15
一時置場	2021/3/5 (稼働後)		0.22

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2021/3/5 (稼働後)		ND	ND
区画2	2021/3/5 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2021/3/5 (稼働後)	ND
	区画2	2021/3/5 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2021/3/5 (稼働後)	ND
	区画1-2	2021/3/5 (稼働後)	ND
	区画1-3	2021/3/5 (稼働後)	ND
	区画2-1	2021/3/5 (稼働後)	ND
	区画2-2	2021/3/5 (稼働後)	ND
	区画2-3	2021/3/5 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2021/3/5 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2021/3/5 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊②工区、第2期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年2月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		11
	2021/2/4 (稼働後)		14
下流	2018/6/13 (稼働前)		7.9
	2021/2/4 (稼働後)		8.3

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		9.0
	2021/2/4 (稼働後)		17
下流	2018/6/13 (稼働前)		6.2
	2021/2/4 (稼働後)		5.9

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		ND
	2021/2/4 (稼働後)		ND
下流	2018/6/13 (稼働前)		ND
	2021/2/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2021/2/4 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/2/4 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2021/2/4 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/2/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2021/2/2 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2021/2/5 (稼働後)		2.2
	2021/2/5 (稼働後)		1.9
	2021/2/5 (稼働後)		2.0
区画2-1	2021/2/5 (稼働後)		1.0
	2021/2/5 (稼働後)		1.3
	2021/2/5 (稼働後)		1.0

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2021/2/3 (稼働後)		0.10
区画2	2021/2/3 (稼働後)		0.14
荷下ろし設備	2021/2/3 (稼働後)		0.22
一時置場	2021/2/3 (稼働後)		0.23

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
区画1	2021/2/3 (稼働後)	ND	ND
区画2	2021/2/3 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2021/2/3 (稼働後)	ND
	区画2	2021/2/3 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2021/2/3 (稼働後)	ND
	区画1-2	2021/2/3 (稼働後)	ND
	区画1-3	2021/2/3 (稼働後)	ND
	区画2-1	2021/2/3 (稼働後)	ND
	区画2-2	2021/2/3 (稼働後)	ND
	区画2-3	2021/2/3 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2021/2/3 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2021/2/3 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊②工区、第2期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年1月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13	(稼働前)	11
	2021/1/7	(稼働後)	15
下流	2018/6/13	(稼働前)	7.9
	2021/1/7	(稼働後)	7.9

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13	(稼働前)	9.0
	2021/1/7	(稼働後)	16
下流	2018/6/13	(稼働前)	6.2
	2021/1/7	(稼働後)	5.9

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/6/13	(稼働前)	ND
	2021/1/7	(稼働後)	ND
下流	2018/6/13	(稼働前)	ND
	2021/1/7	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2021/1/7	(稼働後)	ND
	ドレン部	2021/1/7	(稼働後)	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2021/1/7	(稼働後)	ND
	ドレン部	2021/1/7	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2021/1/8	(稼働後)	1.3
区画1-2	2021/1/8	(稼働後)	0.9
区画1-3	2021/1/8	(稼働後)	1.2
区画2-1	2021/1/8	(稼働後)	1.1
区画2-2	2021/1/8	(稼働後)	1.0
区画2-3	2021/1/8	(稼働後)	1.6

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2021/1/15	(稼働後)	0.11
区画2	2021/1/15	(稼働後)	0.09
荷下ろし設備	2021/1/15	(稼働後)	0.22
一時置場	2021/1/15	(稼働後)	0.15

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2021/1/15	(稼働後)	ND	ND
区画2	2021/1/15	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2021/1/15 (稼働後)	ND
	区画2	2021/1/15 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2021/1/15 (稼働後)	ND
	区画1-2	2021/1/15 (稼働後)	ND
	区画1-3	2021/1/15 (稼働後)	ND
	区画2-1	2021/1/15 (稼働後)	ND
	区画2-2	2021/1/15 (稼働後)	ND
	区画2-3	2021/1/15 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2021/1/15 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2021/1/15 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊②工区、第2期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年12月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		11
	2020/12/3 (稼働後)		13
下流	2018/6/13 (稼働前)		7.9
	2020/12/3 (稼働後)		6.8

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		9.0
	2020/12/3 (稼働後)		15
下流	2018/6/13 (稼働前)		6.2
	2020/12/3 (稼働後)		5.8

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		ND
	2020/12/3 (稼働後)		ND
下流	2018/6/13 (稼働前)		ND
	2020/12/3 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/12/3 (稼働後)		ND
	フレノ部	2020/12/3 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/12/3 (稼働後)		ND
	フレノ部	2020/12/3 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、フレノ部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2020/12/8 (稼働後)		ND
2020/12/18 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2020/12/4 (稼働後)		1.3
区画1-2	2020/12/4 (稼働後)		1.4
区画1-3	2020/12/4 (稼働後)		6.0
区画2-1	2020/12/4 (稼働後)		2.5
区画2-2	2020/12/4 (稼働後)		4.3
区画2-3	2020/12/4 (稼働後)		5.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	空間線量率 (μSv/h)
区画1	2020/12/11 (稼働後)	0.09
区画2	2020/12/11 (稼働後)	0.11
荷下ろし設備	2020/12/11 (稼働後)	0.23
一時置場	2020/12/11 (稼働後)	0.18

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2020/12/11 (稼働後)		ND	ND
区画2	2020/12/11 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2020/12/11 (稼働後)	ND
	区画2	2020/12/11 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2020/12/11 (稼働後)	ND
	区画1-2	2020/12/11 (稼働後)	ND
	区画1-3	2020/12/11 (稼働後)	ND
	区画2-1	2020/12/11 (稼働後)	ND
	区画2-2	2020/12/11 (稼働後)	ND
	区画2-3	2020/12/11 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2020/12/11 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2020/12/11 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊②工区、第2期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年11月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		11
	2020/11/5 (稼働後)		13
下流	2018/6/13 (稼働前)		7.9
	2020/11/5 (稼働後)		5.6

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		9.0
	2020/11/5 (稼働後)		15
下流	2018/6/13 (稼働前)		6.2
	2020/11/5 (稼働後)		4.9

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		ND
	2020/11/5 (稼働後)		ND
下流	2018/6/13 (稼働前)		ND
	2020/11/5 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/11/5 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/11/5 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/11/5 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/11/5 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
測定日	
2020/11/28 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2020/11/6 (稼働後)		1.7
	2020/11/6 (稼働後)		1.5
	2020/11/6 (稼働後)		1.9
区画2-1	2020/11/6 (稼働後)		4.1
	2020/11/6 (稼働後)		3.2
	2020/11/6 (稼働後)		3.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2020/11/20 (稼働後)		0.08
区画2	2020/11/20 (稼働後)		0.12
荷下ろし設備	2020/11/20 (稼働後)		0.23
一時置場	2020/11/20 (稼働後)		0.15

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
区画1	2020/11/20 (稼働後)	ND	ND
区画2	2020/11/20 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2020/11/20 (稼働後)	ND
	区画2	2020/11/20 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2020/11/20 (稼働後)	ND
	区画1-2	2020/11/20 (稼働後)	ND
	区画1-3	2020/11/20 (稼働後)	ND
	区画2-1	2020/11/20 (稼働後)	ND
	区画2-2	2020/11/20 (稼働後)	ND
	区画2-3	2020/11/20 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2020/11/20 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2020/11/20 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊②工区、第2期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年10月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		11
	2020/10/1 (稼働後)		12
下流	2018/6/13 (稼働前)		7.9
	2020/10/1 (稼働後)		5.8

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		9.0
	2020/10/1 (稼働後)		16
下流	2018/6/13 (稼働前)		6.2
	2020/10/1 (稼働後)		4.5

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		ND
	2020/10/1 (稼働後)		ND
下流	2018/6/13 (稼働前)		ND
	2020/10/1 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/10/1 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/10/1 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/10/1 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/10/1 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
測定日	
2020/10/14 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2020/10/2 (稼働後)		1.7
	2020/10/2 (稼働後)		2.4
	2020/10/2 (稼働後)		3.7
区画2-1	2020/10/2 (稼働後)		0.8
	2020/10/2 (稼働後)		1.5
	2020/10/2 (稼働後)		1.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2020/10/9 (稼働後)		0.08
区画2	2020/10/9 (稼働後)		0.10
荷下ろし設備	2020/10/9 (稼働後)		0.22
一時置場	2020/10/9 (稼働後)		0.17

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2020/10/9 (稼働後)		ND	ND
区画2	2020/10/9 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2020/10/9 (稼働後)	ND
	区画2	2020/10/9 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2020/10/9 (稼働後)	ND
	区画1-2	2020/10/9 (稼働後)	ND
	区画1-3	2020/10/9 (稼働後)	ND
	区画2-1	2020/10/9 (稼働後)	ND
	区画2-2	2020/10/9 (稼働後)	ND
	区画2-3	2020/10/9 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2020/10/9 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2020/10/9 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊②工区、第2期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年9月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		11
	2020/9/3 (稼働後)		12
下流	2018/6/13 (稼働前)		7.9
	2020/9/3 (稼働後)		5.4

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		9.0
	2020/9/3 (稼働後)		16
下流	2018/6/13 (稼働前)		6.2
	2020/9/3 (稼働後)		3.9

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		ND
	2020/9/3 (稼働後)		ND
下流	2018/6/13 (稼働前)		ND
	2020/9/3 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/9/3 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/9/3 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/9/3 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/9/3 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20 + セシウム137の濃度/30 ≤ 1

◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2020/9/15 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2020/9/4 (稼働後)		3.0
区画1-2	2020/9/4 (稼働後)		1.3
区画1-3	2020/9/4 (稼働後)		5.5
区画2-1	2020/9/4 (稼働後)		1.1
区画2-2	2020/9/4 (稼働後)		2.1
区画2-3	2020/9/4 (稼働後)		2.5

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
区画1	2020/9/14 (稼働後)		0.07
区画2	2020/9/14 (稼働後)		0.15
荷下ろし設備	2020/9/14 (稼働後)		0.20
一時置場	2020/9/14 (稼働後)		0.17

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2020/9/14 (稼働後)		ND	ND
区画2	2020/9/14 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2020/9/14 (稼働後)	ND
	区画2	2020/9/14 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2020/9/14 (稼働後)	ND
	区画1-2	2020/9/14 (稼働後)	ND
	区画1-3	2020/9/14 (稼働後)	ND
	区画2-1	2020/9/14 (稼働後)	ND
	区画2-2	2020/9/14 (稼働後)	ND
	区画2-3	2020/9/14 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2020/9/14 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2020/9/14 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊②工区、第2期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年8月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		11
	2020/8/6 (稼働後)		12
下流	2018/6/13 (稼働前)		7.9
	2020/8/6 (稼働後)		5.7

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		9.0
	2020/8/6 (稼働後)		14
下流	2018/6/13 (稼働前)		6.2
	2020/8/6 (稼働後)		3.8

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		ND
	2020/8/6 (稼働後)		ND
下流	2018/6/13 (稼働前)		ND
	2020/8/6 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/8/6 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/8/6 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/8/6 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/8/6 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2020/8/7 (稼働後)		3.3
区画1-2	2020/8/7 (稼働後)		2.6
区画1-3	2020/8/7 (稼働後)		3.8
区画2-1	2020/8/7 (稼働後)		3.5
区画2-2	2020/8/7 (稼働後)		5.7
区画2-3	2020/8/7 (稼働後)		4.9

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2020/8/20 (稼働後)		0.10
区画2	2020/8/20 (稼働後)		0.14
荷下ろし設備	2020/8/20 (稼働後)		0.25
一時置場	2020/8/20 (稼働後)		0.15

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2020/8/20 (稼働後)		ND	ND
区画2	2020/8/20 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2020/8/20 (稼働後)	ND
	区画2	2020/8/20 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2020/8/20 (稼働後)	ND
	区画1-2	2020/8/20 (稼働後)	ND
	区画1-3	2020/8/20 (稼働後)	ND
	区画2-1	2020/8/20 (稼働後)	ND
	区画2-2	2020/8/20 (稼働後)	ND
	区画2-3	2020/8/20 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2020/8/20 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2020/8/20 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊②工区、第2期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年7月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		11
	2020/7/2 (稼働後)		11
下流	2018/6/13 (稼働前)		7.9
	2020/7/2 (稼働後)		7.0

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		9.0
	2020/7/2 (稼働後)		17
下流	2018/6/13 (稼働前)		6.2
	2020/7/2 (稼働後)		8.3

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		ND
	2020/7/2 (稼働後)		ND
下流	2018/6/13 (稼働前)		ND
	2020/7/2 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/7/2 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/7/2 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/7/2 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/7/2 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20 + セシウム137の濃度/30 ≤ 1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2020/7/3 (稼働後)		0.7
区画1-2	2020/7/3 (稼働後)		0.6
区画1-3	2020/7/3 (稼働後)		1.0
区画2-1	2020/7/3 (稼働後)		1.9
区画2-2	2020/7/3 (稼働後)		1.9
区画2-3	2020/7/3 (稼働後)		3.7

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2020/7/10 (稼働後)		0.08
区画2	2020/7/10 (稼働後)		0.14
荷下ろし設備	2020/7/10 (稼働後)		0.23
一時置場	2020/7/10 (稼働後)		0.21

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2020/7/10 (稼働後)		ND	ND
区画2	2020/7/10 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2020/7/10 (稼働後)	ND
	区画2	2020/7/10 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2020/7/10 (稼働後)	ND
	区画1-2	2020/7/10 (稼働後)	ND
	区画1-3	2020/7/10 (稼働後)	ND
	区画2-1	2020/7/10 (稼働後)	ND
	区画2-2	2020/7/10 (稼働後)	ND
	区画2-3	2020/7/10 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2020/7/10 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2020/7/10 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊②工区、第2期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年6月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		11
	2020/6/4 (稼働後)		11
下流	2018/6/13 (稼働前)		7.9
	2020/6/4 (稼働後)		7.4

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		9.0
	2020/6/4 (稼働後)		16
下流	2018/6/13 (稼働前)		6.2
	2020/6/4 (稼働後)		9.5

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		ND
	2020/6/4 (稼働後)		ND
下流	2018/6/13 (稼働前)		ND
	2020/6/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/6/4 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/6/4 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/6/4 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/6/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2020/6/1 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2020/6/5 (稼働後)		3.1
区画1-2	2020/6/5 (稼働後)		1.3
区画1-3	2020/6/5 (稼働後)		1.7
区画2-1	2020/6/5 (稼働後)		1.7
区画2-2	2020/6/5 (稼働後)		3.7
区画2-3	2020/6/5 (稼働後)		1.9

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
区画1	2020/6/12 (稼働後)	0.10
区画2	2020/6/12 (稼働後)	0.17
荷下ろし設備	2020/6/12 (稼働後)	0.25
一時置場	2020/6/12 (稼働後)	0.18

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2020/6/12 (稼働後)		ND	ND
区画2	2020/6/12 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2020/6/12 (稼働後)	ND
	区画2	2020/6/12 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2020/6/12 (稼働後)	ND
	区画1-2	2020/6/12 (稼働後)	ND
	区画1-3	2020/6/12 (稼働後)	ND
	区画2-1	2020/6/12 (稼働後)	ND
	区画2-2	2020/6/12 (稼働後)	ND
	区画2-3	2020/6/12 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2020/6/12 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2020/6/12 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊②工区、第2期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年5月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		11
	2020/5/7 (稼働後)		11
下流	2018/6/13 (稼働前)		7.9
	2020/5/7 (稼働後)		7.4

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		9.0
	2020/5/7 (稼働後)		14
下流	2018/6/13 (稼働前)		6.2
	2020/5/7 (稼働後)		7.1

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		ND
	2020/5/7 (稼働後)		ND
下流	2018/6/13 (稼働前)		ND
	2020/5/7 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/5/18 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/5/18 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/5/18 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/5/18 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20 + セシウム137の濃度/30 ≤ 1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2020/5/8 (稼働後)		1.9
	2020/5/8 (稼働後)		1.2
区画1-2	2020/5/8 (稼働後)		3.5
	2020/5/8 (稼働後)		2.1
区画1-3	2020/5/8 (稼働後)		2.8
	2020/5/8 (稼働後)		3.7
区画2-1	2020/5/8 (稼働後)		
	2020/5/8 (稼働後)		
区画2-2	2020/5/8 (稼働後)		
	2020/5/8 (稼働後)		
区画2-3	2020/5/8 (稼働後)		
	2020/5/8 (稼働後)		

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2020/5/15 (稼働後)		0.10
	2020/5/15 (稼働後)		0.12
区画2	2020/5/15 (稼働後)		0.22
	2020/5/15 (稼働後)		0.18

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2020/5/15 (稼働後)		ND	ND
	2020/5/15 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2020/5/15 (稼働後)	ND
	区画2	2020/5/15 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2020/5/15 (稼働後)	ND
	区画1-2	2020/5/15 (稼働後)	ND
	区画1-3	2020/5/15 (稼働後)	ND
	区画2-1	2020/5/15 (稼働後)	ND
	区画2-2	2020/5/15 (稼働後)	ND
	区画2-3	2020/5/15 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2020/5/15 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2020/5/15 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊②工区、第2期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年4月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		11
	2020/4/2 (稼働後)		11
下流	2018/6/13 (稼働前)		7.9
	2020/4/2 (稼働後)		9.7

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		9.0
	2020/4/2 (稼働後)		16
下流	2018/6/13 (稼働前)		6.2
	2020/4/2 (稼働後)		14

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/6/13 (稼働前)		ND
	2020/4/2 (稼働後)		ND
下流	2018/6/13 (稼働前)		ND
	2020/4/2 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/4/3 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/4/3 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/4/3 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/4/3 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≤1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
区画1-1	2020/4/3 (稼働後)		1.1
	2020/4/3 (稼働後)		1.2
区画1-2	2020/4/3 (稼働後)		1.8
	2020/4/3 (稼働後)		0.9
区画1-3	2020/4/3 (稼働後)		1.1
	2020/4/3 (稼働後)		1.2
区画2-1	2020/4/3 (稼働後)		0.9
	2020/4/3 (稼働後)		1.1
区画2-2	2020/4/3 (稼働後)		1.1
	2020/4/3 (稼働後)		1.2
区画2-3	2020/4/3 (稼働後)		1.2
	2020/4/3 (稼働後)		1.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
区画1	2020/4/15 (稼働後)		0.10
	2020/4/15 (稼働後)		0.13
区画2	2020/4/15 (稼働後)		0.24
	2020/4/15 (稼働後)		0.16

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
区画1	2020/4/15 (稼働後)		ND	ND
	2020/4/15 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	区画1	2020/4/15 (稼働後)	ND
	区画2	2020/4/15 (稼働後)	ND
壁	区画1-1	2020/4/15 (稼働後)	ND
	区画1-2	2020/4/15 (稼働後)	ND
	区画1-3	2020/4/15 (稼働後)	ND
	区画2-1	2020/4/15 (稼働後)	ND
	区画2-2	2020/4/15 (稼働後)	ND
	区画2-3	2020/4/15 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機操作盤	2020/4/15 (稼働後)	ND
	(ii) 改質機操作盤	2020/4/15 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²